



# 10月の園だより

令和7年10月1日  
目黒区立田道保育園長

事務所の前で飼っていた金魚がこの暑さで死んでしまいました。先日保育園近くの神社でお祭りがあり、3歳児クラスの子が金魚すくいをしたようで、「保育園で育ててほしい」と持ってきてくれました。水槽に水を貯め、金魚を入れると笑みがこぼれます。その日を境に登園するたびに毎日餌やりをしてくれます。水槽に顔をつけて餌を食べる様子をじっと観察しています。「食べたよ。ママ見て」の声掛けに大きく笑顔で頷くお母さん。親子のやり取りがほほえましいです。

今月は運動会を行います。5歳児クラスは組体操を競技に取り入れて行います。取り組みを始めた頃、ふざけてしまい、「ちゃんとやってよ」とトラブルの連続でした。また友達同士での息が合わず、ピラミッドが崩れてしまったりとなかなか形になりませんでした。担任は根気強く見守り、日々積み重ねてきました。すると少しずつ「こうしたらかっこいい」「一緒に頑張ろう」と頑張ろうとする姿や友達を認め合う姿が出てきました。取り組みを通して、心を一つにしようとする年長クラスの絆が生まれてきました。子どもたちの力を信じる担任、そこから生まれた友達を認め合う姿、たくさんのドラマがありました。当日はどんなドラマがあるのでしょうか。ぜひ子どもたちの頑張る気持ちを温かく見守って頂けたらと思います。

## 今月の予定

運動会／幼児おたのしみ会／芋掘り遠足／焼き芋会  
※中旬 身体計測、避難訓練、秋の健康診断



### ♪ 散歩先の紹介 ♪

田道保育園では、区民センター公園、田道広場、クリーン公園、中目黒公園へ散歩に出掛けています。保育園の近くにある区民センター公園には、どんぐりの木があり木の実を集めたり、ダンゴ虫などの生き物を見つけて遊んでいます。区民センター公園の傍には田道広場があります。広いグラウンドでは歩いたり、走ったり、鬼ごっこなどルールのある遊びも楽しんでいます。目黒清掃工場に隣接するクリーン公園には芝生があります。また大きなイチョウの木もあり、毎年落ち葉の上を歩いて遊んでいます。園から少し距離のある中目黒公園には、いるか組とくじら組が歩いて出掛けています。探索をしたり、探検ごっこなどもしています。

暑さも落ち着いた心地の良い季節、戸外へたくさん出掛け、秋の自然に触れたり、体を動かして遊んでいきたいと思います。



区民センター公園

田道広場



クリーン公園



中目黒公園





# 乳児クラスの室内遊び



## 「ここにともだちいたね」 めだか組（0歳児）

保育室にある大きな箱に掛かっているレースをめぐり「ばあ」と保育士に可愛い顔を覗かせてくれます。保育士も顔を隠し「ばあ」と応えて見せると口角が上がり喜んでいます。その様子を見ていた友達が隣の箱に入りました。少し顔を覗かせ、またカーテンの中に戻るので「〇〇ちゃん、どこかなあ」と声を掛けましたが少しの間出て来ません。再び「あれ、いないかな」と伝えていると、さっき隠れていた友達が隣の箱を覗き込みにいきました。中に入っていた友達も“みつかっちゃった”と照れたような嬉しそうな表情です。保育士が「〇〇ちゃん、いたね」と声を掛けると「ばあ」と壁越しに互いの姿を見つけては嬉しそうに繰り返していました。楽しそうなやりとりに周りの友達も興味を示し、友達がやっていることをやってみたいという気持ちも育ってきています。



## 「おなじものがほしい」 あひる組（1歳児）

Aちゃんと保育士がチェーンリングをやきそばに見立てて「おいしいね」と食べていると、Bちゃんがやって来てAちゃんのやきそばに手を伸ばそうとしたので、Aちゃんは自分のやきそばを守ろうとしていました。「Aちゃんのやきそばが欲しかったら、ちょうどいいって言ってみようか」と言うと、Bちゃんが両手をたたき「ちょうどいい」と言いました。するとAちゃんは「やだよ」と返します。そこで保育士が「Aちゃんはやきそばひとりで食べたいんだって。先生と一緒にやきそば作ろうか」と聞くとBちゃんは頷き一緒に焼きそばを作ると嬉しそうに食べ始めました。成長と共に沢山の思いを出したり、友達への興味が広がっている子どもたちです。これからも言葉や仕草で伝えている思いを受け止めたり、相手への思いを代弁しながら、子どもたちのやりたいことを一緒に楽しんでいきたいと思います。



## 「こんやのおかずは・・・」 らっこ組（2歳児）

玩具で囲いを作り中にフェルトの魚を泳がせると池が完成します。「お水を入れてあげる、びゅーん」と井型ブロックで作った水鉄砲で水を入れる真似をする友達を見て「せんせい、お魚つろうよ」「やりたい」と次々に子どもたちが集まり、ブロックを縦に繋げて長い棒にして先にフェルトベルトをつけた釣竿を作り始めました。「あれ、つかない」「どうやってやるの？」と友達に教えてもらったり、保育士に手伝ってもらいながら、できた釣竿で釣りが始まりました。ベルトのマジックテープにうまく魚がくっつくと「みてみて、つれた」と得意げな表情が素敵です。釣った魚はリリースしたり、ままごとコーナーで焼いて食べたりと様々なパターンで続く遊びがとても面白い最近のらっこ組です。

